

内外交差点

タクシーにも新しい人生を (株)はなまるのタクシー買取物語

大川 大輔氏 (はなまる新規事業本部課長) 第7/12回

多くの人を乗せ、数え切れない道のりを走ってきたタクシー車両。そんな働き者の車たちにも、実は「第二の人生」が待っているのです。

意外と知らない、タクシー車両の本当の価値

弊社では、自動車の買取を行っています。中でも注目しているのがタクシー車両です。「走行距離が多いから値段がつかないのでは？」と思われがちですが、実はそうではありません。タクシー車両には、プロのドライバーが運転し、定期的にしっかりとメンテナンスされているという安心感があります。日本の厳しい車検制度のもとで定期的にメンテナンスされているので、安全性や信頼性が保たれているのです。

世界各地で愛される日本のタクシー

日本のタクシー車両は世界各地でとても人気があり、その活躍の場は想像以上に広がっています。

タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシアなどの東南アジアでは、日本のタクシー車両が大活躍しています。特にタイでは「日本のタクシーは故障知らず」として評判が高く、カンボジアやミャンマーでも、経済発展とともにタクシーの需要が急増しています。

スリランカやバングラデシュ、パキスタン等の南アジア地域では、右ハンドル車の需要が高く、日本のタクシーがそのまま使えるメリットがあります。特にスリランカでは「ジャパニーズ・タクシー」というブランドが確立されています。ケニア、タンザニア、ウガンダといった東アフリカ諸国でも日本のタクシー車両が重宝されています。これらの国では都市部の交通インフラ整備が進んでおり、耐久性に優れた日本のタクシーが現地の交通を支えています。

その他、中東のUAE、オセアニアのニュージーランド、南米のチリなどでも、各国の気候や道路事情に適應できる日本車の技術力が高く評価されています。

なぜ日本の「中古タクシー」が世界で選ばれるのか

なぜこれほど多くの国で日本のタクシーが選ばれるのでしょうか。理由は大きく3つあります。

1つ目は、「証明済みの耐久性」です。日本車の品質への信頼は世界共通です。トヨタ、日産、ホンダといった日本メーカーの車は、耐久性と燃費の

良さで世界中から愛されています。特にタクシーとして使われていた車両は、その丈夫さが何よりの品質保証となります。2つ目は、「右ハンドルの優位性」です。多くの国では右ハンドル車が主流で、日本のタクシーがそのまま活躍できる環境が整っています。そして3つ目は、「良好な車輛状態」です。日本では定期的な点検整備が義務付けられているため、車両の状態が良好に保たれていることも大きな魅力です。

新しい視点での車両評価

一般的な買取店では、走行距離の多さがマイナス評価になりがちですが、弊社では違った角度から車両を見ています。査定では、外見の傷や走行距離だけでなく、エンジンの調子やメンテナンスの履歴、これまでの整備記録なども丁寧にチェックします。海外市場での豊富な需要を知っているからこそ、タクシー車両の真の価値を適正に評価できます。

今が絶好のタイミング

現在、新興国の経済発展とともに、世界各地でのタクシー需要が非常に高まっています。タクシー業界も拡大を続けており、高品質な日本のタクシー車両への注目度は年々上がっており、今がタクシー車両の買取を検討する絶好のタイミングと言えます。

新しい出発への橋渡し

タクシー車両の売却をお考えの際は、ぜひ一度、弊社にご相談ください。査定は無料、出張査定にも対応しております。日本で多くの人を運び、街の風景を見つめ続けてきたタクシー車両。その経験と信頼性を活かして、世界で輝く「第二の人生」を見つめるお手伝いをいたします。



* 世界各地で愛される日本のタクシー

